



つくばの農業を知る

芋掘り体験と不揃いお芋特集

東日本支社 東関東事業部
イオンモールつくば 担当：秋山

Life Design Developer



イオンモール株式会社

企画の概要と結果① 芋掘り体験会・



イオンモールつくば
× 松田農園 定員 40名
参加 無料

つくばの農業を 知ろう

～秋のサツマイモ収穫体験ツアー～
11月23日(木・祝)
12:30～16:30
※雨天中止

10月16日募集開始 →20日には募集締め切り
11組34名のご参加 (7名体調不良にて欠席)

会場	イオンモールつくば 松田農園
募集内容	募集対象:小学生 募集人数:先着定員40名(1組4名まで) ※必ず保護者同伴での参加をお願いします。 ※自家用車での移動はご遠慮ください。
ツアー条件	昼食はお済ませのうえ集合をお願いします。 参加者はバスにて会場まで移動します。
持ち物	軍手・タオル・飲み物・雨カッパ・虫刺されなどの薬・ 汚れてもよい服・長靴 (※き・寒さ対策、マダニ等の虫刺され防止の工夫をお願いします。)

当日のスケジュール	
12:00	参加者受付開始
12:30	ツアー開始 「つくばの農業」についての講話
12:50	バスへ移動
13:00	イオンモールつくば出発
13:45	松田農園到着 必要用品・収穫体験説明
14:00	収穫体験(約1時間)
15:30	松田農園出発
16:15	イオンモールつくば 感想など聞く、食品ロス説明
16:30	解散

■お申し込みについて
観光庁観光施策推進事業(23年度)(社)日本旅行業協会正会員
イオンコンパス株式会社 TEL:03-6261-3563 受付時間 月～金 10:00～17:00(土・日・祝休業)
関東支店 担当:市川/渡部



約750㎡の畑を収穫 40名で約800～1,000kgを収穫
最後直売での販売を実施。AM・農家双方でのファンづくりとなる



企画の概要と結果②

イオンモールつくば×松田農園

不揃いながら 美味しさ満点の お芋特集

1/27(土)・1/28(日) ※1/28(日)以降も提供する店舗がございます。

掲載の5つのメニューは、松田農園から提供いただいた、C級品(規格外)のサツマイモを使用しています。C級品とは収穫の課程で傷や割れてしまったもので、スーパーなどで取り扱うことのない、本来であれば廃棄されてしまうものになります。味は変わらないのに売りものにならず廃棄されてしまう、そんな商品があることを知ってもらえればと思います。

◆スケジュール

- 5月 企画内容を行政へ説明
- 6月～ 地元農家へ企画内容説明
→規格外野菜が出る時期を確認(10～11月)
- 7月 AM飲食店へ企画趣旨説明・参加店舗交渉
- 9月 収穫体験企画内容を最終確定・行政へ後援申請
- 11月23日 収穫体験実施
- 1月 C級品のテナントメニュー展開を実施

松田農園さまよりC級品を無償提供

→甘くさせるため1ヶ月AM内の倉庫にて保管し、1月下旬に各店メニュー展開

紅虎餃子房

中国発祥の蒸しパン「マーラーカオ」にサツマイモを入れた一品となります。

さつま芋 マーラーカオ
本体価格 800円 税込 880円

1F 紅虎餃子房
中野 0279-836-6151

99元ドリア

バターのかかった紅はるかに、モッツアレラチーズとパルメザンチーズがかかった一品です。

さつまいもバターとたっぷりチーズのクリームドリア
本体価格 1,290円 税込 1,419円

1F 神戸元町ドリア
元町 0279-839-2390

串家物語

揚げたてのさつまいも串を、ご賞味ください。

さつまいも串
税込 250円

1F 串家物語 串家物語
中野店 0279-836-1987

さち福や

素材を活かしたサツマイモの天ぷらをどうぞ!

さつまいもの天ぷら
税込 250円

1F 串家物語 串家物語
中野店 0279-836-1987

スター・ブレイク

さつまいもの甘味とクリームの濃厚さが相性抜群のオリジナルホットスイーツ

さつまいものスイートグラタン
税込 250円

1F デンバー・プレミアム
スター・ブレイク 0279-839-1679

※広告の品は豊富に揃えてありますが、万一売り切れの際はご容赦下さいませ。



MATSUDA
NOUEN



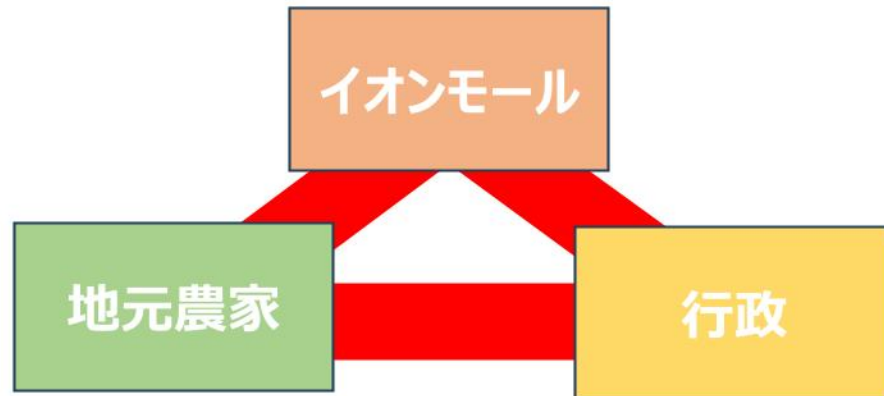
- TSUKUBA -

着目した地域の課題

目的

- ①「地産地消」
- ②「フードロス削減」
- ③「地元農家応援」

23年1月にイオンモール・茨城県・つくば市・松田農園の4者で
情報交換を行った結果、農家では「C級品」の処理に困っている。
→売れない、倉庫圧迫、無償でも運搬費がかかる
→食品ロスへつながっている



三者間で共通の「目的」を設定し
取組について協議を実施。基本方針としては
AM発案→農家連携→行政後援→水平展開

★農家の認知向上

まずは地元の農家に足を運んでもらい農家を知るための体験会



■ 田 ■ 畑 ■ 耕作放棄地 ■ 農地以外

市の面積の4割以上が農地
→にも関わらず農産物が有名ではない



★C級品野菜の有効利用



C級品
→収穫の過程で傷や割れてしまったもの
必ず過程で出てしまう。商品にはならない。
農家にとっては収益にならない上に倉庫を圧迫。
活用法としては自家消費など、残りは廃棄。

味は変わらないのであれば加工して提供→AMテナントでの提供
AMテナントにとっては無償提供のため材料費削減につながる。

★県産野菜の魅力発信



「地産地消」を通して
地場産品の魅力を発信していくことも
AMとして提供していくべき価値

ステークホルダーとの共創・協業

芋掘り体験会



つくば市
City of Tsukuba

政策イノベーション部 持続可能都市戦略室
経済部 農業政策課
教育局 健康教育課

→「つくば市の農業」についての講話
「食育」をテーマとした給食イベントの実施



茨城県

生活環境部 環境政策課

→食品ロスへの啓発ツールの協力



松田農園

就農農家であり、農家の魅力を伝えたい
規格外野菜の廃棄について考えたい
→上記をAMと協業することで、

課題に対してアプローチ
芋掘り体験会場・規格外野菜
の説明でご協力いただく。



規格外サツマイモ特集



規格外（商品にならない）サツマイモを
無償で提供いただく。（約120kg）

規格外は全体の約 1 割
近隣に配っても消費できない量になる



参加店舗一覧（5店舗）



今後の展望について

◆芋掘り体験会

次年度以降も継続実施予定。「サツマイモ」だけでなく、地域名産品の収穫体験を実施することで、ファン化の推進と、**地場産品の魅力発信**が出来ればと考えています。
本企画で協力いただいた農家さまは、直営売場での取り扱いを始めるなど、**農家の販路拡大支援**としても展開していきたいと考えております。

◆規格外野菜の提供

①他モールへの水平展開

規格外野菜の量は多く、1モールでは消費が出来ないため、**近隣モールへも水平展開**し、地場産品を県内モールに波及させていきたいと考えています。

②取り扱い野菜の多様化

1品目だと時期が限られてしまうため、規格外野菜での取り扱い品種を増やしていき、将来的には通年を通して実施することで、フードロス削減へ推進していきたいと考えています。
そのためにも各モールにて地場農家とのつながりを持てるよう、本企画が水平展開されればと思っています。

企画後、イオンつくば店での取り扱いを開始（AM紹介）



いばらきの野菜旬のカレンダー

いばらきの青果物出荷時期

分類	品名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
根菜	れんこん												
	かんしょ												
	にんじん												
	だいこん												
	ごぼう												

■ 主な出荷時期 ■ 出荷量の多い時期（米は新米時期）

（参考：茨城をたべよう いばらき食と農のポータルサイト

https://www.ibaraki-shokusai.net/season/season_yasai）

イオンモールつくば2030VISION

Life Design Developer

AEON
MALL



イオンモールの思い・こだわり

経営理念

イオンモールは、地域とともに
『暮らしの未来』をつくるLife Design Developer です。

営業スローガン【来ることが思い出になる場所へ】

～イオンモールつくばに来たことが思い出になる～ 地域に密着した情動的な価値を
創出・提供する場を生み出し、地域No.1のトキ消費の需要を満たすSCを目指します。

キーワード

心地よさ

ヘルス&ウェルネ
スで安全安心快適
な環境づくり

たいかん・たいけん

リアル体験の追求
による情動的な価
値の創出

持続性

世代を超えたサス
ティナブルな価値
を生み出す

学びの思い出化

研究都市である地
域特性を郷土愛に
変える



地域の課題/ニーズのまとめ

つくば市の将来像

つながりを力に未来をつくる

- ①誰もが自分らしく生きるまち
- ②未来をつくる人が育つまち
- ③市民のために科学技術をいかすまち

- 1 「たいかん・たいけん」価値を通じ、ファミリーの思い出が次の世代のファミリーへと受け継がれていく、トキ消費の場を生み出します。
- 2 「たいかん・たいけん」価値を通じ、研究学園都市であるつくばの特性を郷土愛へと変えていく行政との共創機会の推進・強化をしていきます。

イオンモールつくば 2030にむけてのありたい姿

思い出モール イオンモールつくば

- 「たいかん・たいけん」を通じ全世代が寄り添える『思い出』に残る場を提供し続けます。
- 行政、地域と連携しいつまでも地域に愛を感じる機会創出を共に行っていきます。
- ファミリーが過ごしやすい安全・安心・快適な環境を実現します。

ありたい姿の達成に向けて、「体感・体験」「地域連携」を軸とした、
お客さまとの『思い出』を共有できる取組を実施していきます。